

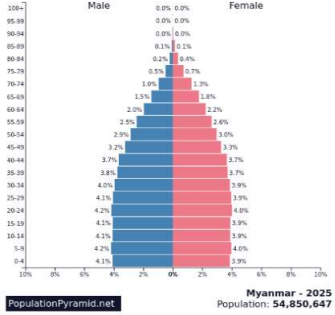


1. 国概要		出典	
正式名	ミャンマー連邦共和国	①	
国旗	位置図		
		①	
面積	約68万平方キロメートル（日本の約1.8倍）	①	
首都	ネーピードー	①	
人口	5,753万人 (2024年推計値、出所：米国中央情報局)	② ③	
			
民族	ビルマ族（約70%）その他少数民族	①	
公用語	ミャンマー語	①	
宗教	仏教（87.9%）、キリスト教（6.2%）、イスラム教（4.3%）、ヒンドゥー教（0.5%）など	③	
通貨（為替レート）	1チャット=0.0737円（日本銀行報告省令レート2026年4月分）	⑤	
略史	11世紀半ば～	諸部族割拠時代を経て最初のビルマ族による統一王朝（パガン王朝、1044年～1287年）が成立。その後タウングー王朝、コンバウン王朝等を経る。	①
	1886年	英領インドに編入される。	
	1948年1月4日	独立	
	1954年12月1日	日本との国交樹立	
政治 ※2021年2月1日のクーデター前のミャンマー政府及び議会の体制			
政体	大統領制、共和制	①	
元首	ウィン・ミン大統領（2018年3月30日就任・任期5年）	①	
議会	二院制 上院（民族代表院） 定数224（選挙議席168, 軍人代表議席56） 下院（国民代表院） 定数440（選挙議席330, 軍人代表議席110）	①	
政府	(1) 元首：ウィン・ミン大統領 (2) 国家最高顧問及び外相 アウン・サン・スー・チー (3) 副大統領：ミン・スエ、ヘンリー・ヴァン・ティオ (4) 下院議長：ティ・クン・ミヤ (5) 上院議長：マン・ウィン・カイン・タン (2021年2月1日のクーデター前のミャンマー政府及び議会の体制)	①	

<p>地方自治制度</p>	<div style="text-align: center;"> </div> <p>・ミャンマーの地方区分は、憲法において地域（Region）と州（State）、連邦直轄領に区分けされており、7つの地域（主にビルマ族が居住）、7つの州（主に少数民族が居住）、1つの連邦直轄領（首都ネーピードーのみ）が定められている。 ・首長として、地域又は州の首相が置かれる（大統領が、地域又は州議会議員の中から候補者を選定し、地域又は州議会の承認を得て任命） ・地域及び州の下には、県（District）、自己管理区域（Self-Administered Zone）及び自己管理区（Self-Administered Division）が設置され、その下に郡（Township）が、さらにその下に村（Village）及び区（Ward）が置かれている。（自己管理区の下には県も置かれている）</p>	<p>④</p>
---------------	---	----------

経済

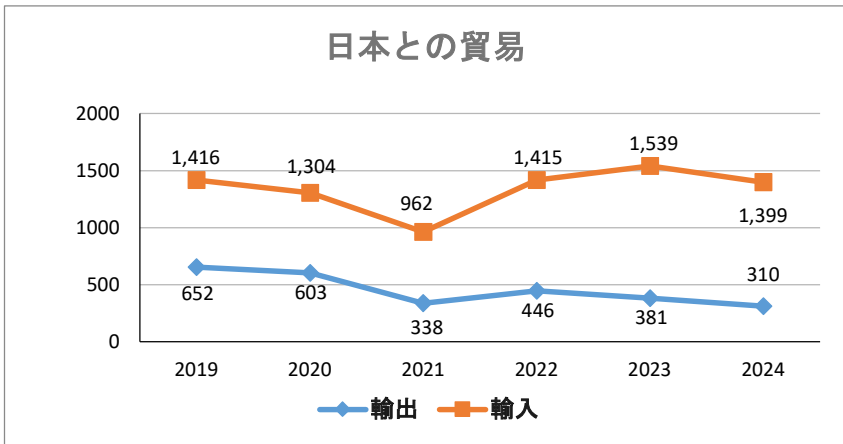
<p>主要産業</p>	<p>農業、天然ガス、製造業</p>	<p>①</p>
-------------	--------------------	----------

<p>実質経済成長率（％）</p>	<div style="text-align: center;"> </div>	<p>⑥</p>
-------------------	--	----------

<p>物価上昇率（％）</p>	<div style="text-align: center;"> </div>	<p>⑥</p>
-----------------	--	----------

一人当たり名目GDP (USD)		⑦
失業率 (%)	3%	⑦
総貿易額 (100万USD)		③ ⑦
貿易品目	<p>(1) 輸出 鉱物性燃料（天然ガス、石油）、衣類・付属品（布帛製品）、穀物など</p> <p>(2) 輸入 鉱物性燃料（天然ガス、石油）、人造繊維の短繊維・織物、動物性または植物性油脂 など</p>	③
主要貿易相手国	<p>(1) 輸出 中国、タイ、インド、日本、ドイツ</p> <p>(2) 輸入 中国、シンガポール、マレーシア、タイ、インドネシア</p>	③

2. 日本とのかかわり		出典
大使館	ヤンゴン	①
大使等	吉武 将吾 臨時代理大使（2024年9月～）	①
進出企業数	314社（ミャンマー日本商工会議所メンバー数、2025年6月末時点。）	③
日本企業の投資件数と投資額（製造業）	日本企業の投資件数 127件 投資額 18億6,856万ドル ※1988年の外国投資解禁以降、2024年3月末までの累計	③
在留邦人数	2,161人（2024年10月1日現在）	③
在日留学生数	16,596人（2024年5月末現在）	⑧

貿易		
日本との貿易 (通関ベース) (100万USD)		③
日本の主要輸出入品目	(1) 輸出: 輸送機器、人造繊維の長繊維・織物、一般機械・部品など (2) 輸入: 衣類、履物、食用の野菜など	③

3. 自治体の活動			出典						
自治体交流									
姉妹自治体	<table border="1"> <thead> <tr> <th>日本の自治体名</th> <th>ミャンマーの自治体名</th> <th>提携年月日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福岡県福岡市</td> <td>ヤンゴン市</td> <td>2016年12月7日</td> </tr> </tbody> </table>	日本の自治体名	ミャンマーの自治体名	提携年月日	福岡県福岡市	ヤンゴン市	2016年12月7日	⑨	
日本の自治体名	ミャンマーの自治体名	提携年月日							
福岡県福岡市	ヤンゴン市	2016年12月7日							
JET参加者の数 (2025年7月現在)	4名	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>ALT 0名</td> <td rowspan="3">累計 8名(2025年7月現在の参加者含む)</td> </tr> <tr> <td>CIR 4名</td> </tr> <tr> <td>SEA 0名</td> </tr> </tbody> </table>	ALT 0名	累計 8名(2025年7月現在の参加者含む)	CIR 4名	SEA 0名	⑩		
ALT 0名	累計 8名(2025年7月現在の参加者含む)								
CIR 4名									
SEA 0名									
JETAA支部	なし		—						

4. その他渡航情報																																
入出国	ミャンマー入国には渡航目的にあったビザが必要 ※2023年3月17日から電子査証の運用開始	①																														
旅券の残存期間	入国時にパスポートの有効期間が6ヵ月以上	①																														
日本との時差	-2.5時間	①																														
祝日(2025年)	<table border="0"> <tbody> <tr><td>1月1日</td><td>新年</td></tr> <tr><td>1月4日</td><td>独立記念日</td></tr> <tr><td>2月12～13日</td><td>連邦記念日</td></tr> <tr><td>2月16～17日</td><td>旧正月</td></tr> <tr><td>3月2日</td><td>農民の日／タバウン満月</td></tr> <tr><td>3月27日</td><td>国軍記念日</td></tr> <tr><td>4月11日～19日</td><td>水祭</td></tr> <tr><td>4月30日</td><td>カソン満月</td></tr> <tr><td>5月1日</td><td>労働者の日</td></tr> <tr><td>7月19日</td><td>殉難者の日</td></tr> <tr><td>7月29日</td><td>ワソー満月</td></tr> <tr><td>10月25～27日</td><td>タディンジュ満月</td></tr> <tr><td>11月23～24日</td><td>タザウンダイン休日</td></tr> <tr><td>12月4日</td><td>国民の日</td></tr> <tr><td>12月25日</td><td>クリスマス</td></tr> </tbody> </table>	1月1日	新年	1月4日	独立記念日	2月12～13日	連邦記念日	2月16～17日	旧正月	3月2日	農民の日／タバウン満月	3月27日	国軍記念日	4月11日～19日	水祭	4月30日	カソン満月	5月1日	労働者の日	7月19日	殉難者の日	7月29日	ワソー満月	10月25～27日	タディンジュ満月	11月23～24日	タザウンダイン休日	12月4日	国民の日	12月25日	クリスマス	③
1月1日	新年																															
1月4日	独立記念日																															
2月12～13日	連邦記念日																															
2月16～17日	旧正月																															
3月2日	農民の日／タバウン満月																															
3月27日	国軍記念日																															
4月11日～19日	水祭																															
4月30日	カソン満月																															
5月1日	労働者の日																															
7月19日	殉難者の日																															
7月29日	ワソー満月																															
10月25～27日	タディンジュ満月																															
11月23～24日	タザウンダイン休日																															
12月4日	国民の日																															
12月25日	クリスマス																															
予防接種の必要性	黄熱流行国から入国する際は、トランジットの場合も含め、黄熱の国際予防接種証明書が必要 A・B型肝炎、腸チフス、狂犬病、デング熱ワクチン、麻疹(はしか)、破傷風、日本脳炎	①																														

気候	夏季（2月中旬～5月中旬）、雨季（5月中旬～10月中旬）、乾季（10月中旬～2月中旬）の3季	⑪
電話の掛け方	国際電話会社の番号+95（国番号）+電話番号	
電力	220～240V、50Hz。日本国内仕様の電気製品はそのままでは使用できない。電力事情は劣悪で、電圧は安定せず、停電も多い。プラグはB、B3型など。	
飲用水	生水・水道水は飲めない。ミネラルウォーターを飲むこと。	①
日本からのフライト時間	12時間（羽田ーヤンゴン間）※バンコク経由	

【出典】

- ①外務省HP : <http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/myanmar/data.html>
- ②World Population Prospects : <https://www.populationpyramid.net/myanmar/2025/>
- ③JETRO : <https://www.jetro.go.jp/world/asia/mm.html>
- ④遠藤聡『ミャンマー新憲法：国軍の政治的関与(1)』国立国会図書館，2009年9月出版
https://dl.ndl.go.jp/view/download/digidepo_1000035_po_024108.pdf?contentNo=1&alternativeNo=
- ⑤日本銀行 : https://www.boj.or.jp/about/services/tame/tame_rate/syorei/index.htm/
- ⑥IMF HP : <https://www.imf.org/en/Countries/MMR>
- ⑦THE WORLD BANK HP : <https://data.worldbank.org/indicator/SL.UEM.TOTL.ZS?locations=MM>
- ⑧日本学生支援機構HP : https://www.studyinjapan.go.jp/ja/_mt/2025/04/data2024z.pdf
- ⑨クリアHP : <https://www.clair.or.jp/j/exchange/shimai/data/detail/1756>
- ⑩JETプログラム : <https://jetprogramme.org/ja/about-jet/countries/>
- ⑪クリアレポート : <https://www.clair.org.sg/j/wp-content/uploads/2020/10/jichi-Myanmar.pdf>